

世の中を美しくするのは「幸せに生きる人」

◆◇ 石川真理子 日ノ本塾 ◇◆



日本人のように、幸せに生きていくための秘訣を十分に心得ている人々は、
他の文明国にはいない。

——小泉八雲

現代に生きる私たちは、幸福に生きる術^{すべ}を十分に心得ているでしょうか。

日ノ本塾では武士道を礎に、歴史・伝統文化を学びながら
私たちが本来持っている「幸せ上手なあり方」を目指していきます。

ひとりひとりがが幸せに生きることは
祖先から受け継いだこの日ノ本という国をよりよくすることに繋がります。

さらには世界全体を明るく照らすことにもなるでしょう。

ゆったりと心を落ちつけて語り合いながら、

少しずつでも前進できるように。

それが日ノ本塾の願いです。



幸福を享受する優しい人々がいた日本

冒頭の小泉八雲の言葉は、次のように続きます。

人生の喜びは、周囲の人たちの幸福にかかっており、そうであるからこそ、無私と忍耐を、われわれのうちに培う必要があるということ、日本人ほど広く一般に理解している国民は、ほかにあるまい。

そんなわけだから、日本の社会では、嫌みや、皮肉や、意地の悪い機知などは通用しない。洗練された生活には、そういうものは存在しないとさえ言えるかもしれない。個人的な欠点は、嘲笑や避難の対象とはならず、突飛な行いを、とやかく言われることもなく、思わぬ過ちを笑われることもない。

(『日本人の微笑』より)

まだ江戸の風習が色濃く残っていた明治の日本は、このような社会だったのです。

現在に生きる私たちからすれば、信じられないような世の中ですね。

小泉八雲が日本女性と結婚し、生涯を日本で終えた親日家だから、日本に対してひいき目に観ていたわけではありません。八雲の他にも多くの外国人が同じような見解を示しているのです。

幕末明治、昭和の敗戦と、二度の「西洋ショック」を受けた日本は、次第にこのような日本人らしさ、日本らしい社会を失っていきました。

私はもちろん戦後生まれです。それは「日本らしさの多くを失った日本」に生まれたことを意味します。

そして私は、長いこと日本を好きになれませんでした。

また、旧士族としての古くさい教えやしきたりを、十代半ばごろからは疎ましく感じるようになり、否定的になりました。

日本を知ること自分を知ること。そして、好きになること。

今だからわかることですが、祖国や血筋を受け入れず否定することは、自分自身を拒絶することにほかなりません。

私は、私が好きになれずにいました。

けれど、自分を嫌うと、人間的にたちまち弱くなるのです。強いもの、強く生きること、に憧れていた私は、ますます自分が嫌になっていきました。

これでは周囲の人を幸せにできるわけがありません。

それに気づいたとき、私は祖国と自分の血筋を心から受け入れようと踏み出しました。

これが、私が武士道や歴史、日本の伝統文化を学ぶきっかけです。

そしてつくづくわかったのは、日本について学び、日本を好きになることは、「自分と

は何かを知ることであり、ありのままの自分を好きになることだ」ということでした。

武士道とは不安定な時代に自分軸を持つこと

学びはじめて四半世紀が経ちましたが、今、世の中がますます不安定になっているのを感じます。社会というのは、一人一人から成り立っていますから、人々が不安定なら社会も不安定になるのは当然です。問題は、不安定な自分に振り回され、苦しんでいる人が、とても多いことです。

武士はどんな境遇になっても平静で、平安な心でいるために修養を重ねました。私が受けた武家の躰も、その一環ということができます。

それを現在に活かすことが出来る、活学武士道として伝えることが、私の天命であると強く感じています。

ただ、私自身、まだまだ学びは終わっていません。これは生涯続く「進行形」だからです。ですから講座では、四半世紀積み重ねてきた学びをふまえて、さらに模索しながらお伝えすることとなります。

また、この「日ノ本塾」というささやかな会も、まだまだ、はっきりとした形を成していない、胎児のような、芽を出す前の種のような存在です。

それでも、お一人お一人と心を通わせながら、互いに学び合うことができればと考えています。ご賛同いただける方には、精一杯、尽くしてまいります。



◆ 日ノ本塾の主な講座内容 ◆

- * 修養美学講座
- * 歴史体感 フィールドワーク
- * 香道や茶道の体験
- * ヨガ・気功術を総合したエネルギー（波動）コントロール
- * 茶話会やお食事会（随時）

<これまでの主な講座>

- ・ 経営者のための帝王学講座（一日限定講座）
- ・ 『五月の蜩』勉強会（全5回）
- ・ 修養美学講座（概要、食と食文化、武士道と茶道 美しい立ち居振る舞い、心を伝えるコミュニケーション術、武士の家訓を活かす e t c . . . ）
- ・ 芙蓉部隊慰霊祭（曾於市岩川）と戦跡を訪ねる（フィールドワーク）
- ・ 鎌倉から考える神仏分離令（フィールドワーク）

◆入会その他のご案内◆

1. 講座の実施について

現在は修養美学講座としてシリーズで行っています。

毎月1回～隔月1回

フェイスブックのイベントページと公式サイトでご案内します。

メール（メルマガを含む）にてご案内させていただきます。

最少人数2名～（最大20名 ※内容・開催場所によります）

2. 参加費用について

内容・開催場所により多少変わりますが、おおむね以下を目安としてください。

日ノ本会員 5,000円～10,000円

非会員（ビジター） 8,000円～15,000円

3. 会員制度について

入会金 1万円（税込） ※一年間有効

<会員特典>

1 各講座に会員価格でご参加いただけます。なお、急に参加できなくなった場合でも、キャンセル料はいただきません。（ビジター参加はキャンセル料が派生します）

2 拙著の中から、お好きな書籍を一冊サイン入りでプレゼントいたします。

3 女性の場合、女性限定の【この花咲くや会】に会員価格でご参加いただけます。

※【この花咲くや会】についてはこちらをご覧ください。

4 カウンセリングや気功ヒーリングをご優待価格にてご案内いたします。なお、初回モニターなどの特典を優先的にご案内いたします。

※【気功ヒーリング】についてはこちらをご覧ください

4. 主な開催場所

自宅サロン および 都内近郊

※自宅サロンは女性限定です。出席者にのみ詳細をお知らせします。

※開催場所については、その都度ご案内いたします。

※フィールドワークの場合は別途ご案内いたします。

5. カウンセリング付き個人講座について（会員様限定）

多くの方からのご要望によりカウンセリングを兼ねた個人講座も承ることにいたしました。夫婦間や子育てのこと、介護についてなど、具体的な状況において、どのように心をコントロールしたり、相手に接していけば良いか、私なりにご提案いたします。

また、武士の歴史や武士道について、婦道について等、深く学びたい方にも対応いたします。

※個人ないしは親子、ご夫婦、友人同士など2名でも可

※遠方の方については、お電話でも承ります

<料金>

1時間・・・10,000円

2時間・・・18,000円

追加料金・・・10分ごとに1,000円を申し受けます

※ご希望の場所へ伺います。

※遠方の場合は、別途交通費を頂戴する場合がございます。

◇ 詳しいお問い合わせ等は、以下へお気軽にどうぞ ◇

石川真理子 公式サイト お問い合わせページ

<https://mariko-bushido.jp/inquiries>

追ってご連絡させていただきます。

Copyright © 石川真理子